

平成 20 年度まちづくりセンター事業報告(11 月末現在)

H20.12.15

練馬まちづくりセンター

■相談事業

◇まちづくり相談・練馬区まちづくり条例に基づく支援

高野台五丁目地区

- ・まちづくり勉強会の実施。専門家派遣、ニュース等作成
- ・マンション建設延期を受けて運動を一本化、地区まちづくり協議会の設立へ
→6月 ニュース発行、条例に基づく準備会を区に登録。
地区計画案について検討
7月 ニュース発行、地区住民アンケートを実施、8月アンケート回収
9月アンケート集計
*契機となった建築計画が変更となる
10月アンケート報告、ニュース発行、地区計画案提示し検討
11月ニュース発行、勉強会、総合型地区まちづくり協議会設立に向けた取組

武蔵関地区

- ・昨年度実施したみどりの調査をとりまとめ
→4月 地元説明会、まちづくり再提案
6月 みどり調査報告会開催、地区計画によるまちづくりを提案
以降、建築協定運営委員会と地区計画によるまちづくりを協議
区との定期的な連絡調整会議を設置する
9月 地区計画の事例・可能性紹介と相談会を実施
周辺区域を加え、地区計画等を目指した勉強会を実施
10月 まちづくりの進め方等を地元へ提示、推進母体の立ち上げ準備
周辺区域に対するアプローチ方策（町会等）を検討
11月 町会に対し、説明と協力依頼を行う

施設管理型地区まちづくり

- ・まちづくり活動助成団体であるみんなの広場協議会より、施設管理型地区まちづくりを行う意向→区とともに条例制度の適用可能性について検討
- ・施設管理型地区まちづくり計画策定に向けた支援を行う
→条例における協議会設立に向けた支援、区との調整、条件整備
内容となる管理運営利用についての検討、支援
11月 施設管理型地区まちづくり協議会の認定申請へ⇒認定される
施設管理計画の作成・提案・実現に向けた支援、管理者との調整を担う

◇（社）東京都建築士事務所協会主催の建築無料相談の後援

→月1回実施。利用件数（4～10月計35件）

■普及啓発（情報提供と学習機会の提供）

◇情報誌「こもれび」の発行（季刊、1万2千部）

- ・第33号 特集「いきものまちづくり」発行（4月）
- ・第34号 特集「まちのふしぎ空間水路敷ってなあと」（7月）
- ・第35号 特集「みんなの自転車～ネリマライフ」（10月）

◇まちづくり講座の開催

- ・第1回「子どもがつくるまち・ミニさくら」（4/19）
- ・第2回「環境世紀 歩きたくなる街 Nerima の景観を考える」（11/15）
→今後の企画については、他の共催団体と年度内2回の開催に向け検討中。

◇スキルアップ講座の開催

- ・第1回「思いを書類に表現するコツ」4/15 開催
- ・第2回「思いをみんなに伝える発表のコツ」5/23 開催
→まちづくり活動助成への申請をめざす区民を対象に、申請書の作成や公開審査会でのプレゼンテーションについて講座を開催。
- ・第3・4回「伝える・使えるマップづくりのいろは」8/22・10/4 開催
→マップづくりを情報発信と捉え、魅力的で実用的な内容となるマップづくりに必要な視点について講座を開催。
- ・第5・6回「まちを撮る」10/11・10/27 開催
→まちの魅力の伝え方や撮りたくなるまちの景観など、写真を通じたまちの魅力の伝え方について講座を開催。

◇まちづくりカフェの開催

まちづくりに関するテーマを決め、話題提供者の話を聞き、参加者同士で議論を交わしながら、センターサポーターを始めとした参加者同士が交流する場を提供していく。

- ・第1回「ドイツのまちづくりって・・・」6/27 開催
→ドイツで活動されている建築家を話題提供者に迎え、ドイツのまちづくりと住民のまちづくりへの関わり方について話を聞き、まちづくりについての議論を行った。
- ・第2回「まちの魅力は見た目が肝心」10/6 開催
→街並み・景観・風景などをテーマに各地の景観づくりの事例を紹介しながら、魅力的なまちづくりについて考える。

◇区民企画講座の開催

内容：中学生・高校生を対象に、まちに関心を持ってもらうきっかけづくり、まちの人との関わりなどからまちについて考えていくとともに、まちの面白さを発見→新聞等を作成し発信する。

- ・第1回 11/15 開催 オリエンテーション、練馬駅南口の商店街をまち歩き
→年度末に向け連続的に開催。

■情報・活動のプラットフォーム事業

◇サポーターネット運用開始

- ・センターの活動に様々な形で参加・協力をしている方々を「サポーター」と位置づけ、センターとサポーター間、あるいはサポーター同士による情報や意見交換ができる取り組みを5月より開始。センター事業等だけでなく各サポーターのイベント等情報の発信を行う。(11月現在のサポーター登録数165名)

◇まちづくり交流会（練馬まちづくりのWAメッセ2008）の開催

- ・まちづくり活動団体21団体の参加を得て、5/17,18 勤労福祉会館にて開催。
→5/17はH19年度まちづくり活動助成事業最終報告会と同時開催。
5/18はオプションイベント まちあるき「大泉のまちを歩こう」実施。
講演会「WAの時間～つながり力がまちづくりを楽しくする」実施。

◇白子川源流まつりへの後援と出展 10/12 大泉井頭公園にて開催

- ・まちづくり活動団体への支援として祭事運営をサポートするとともに、まちづくりセンターとしてブースを設け、まちづくり活動についての情報を発信。

■まちづくり活動支援事業

◇まちづくり団体への活動助成

- ・「まちづくり活動助成」(5/31 公開審査会) 実施、助成団体決定
- ・「中間報告会」11/30 開催 助成を受けた団体の活動の進捗状況と活動における課題について意見交換を行うとともに、各団体間の情報共有と連携を深める取り組みを行った。

- ・テーマ部門「いきものまちづくり」
→6月以降、計6回の活動学習会終了後、活動助成への申請
「中間報告会」にあわせテーマ部門審査会(11/30 開催)
助成審査により助成団体を決定した。

申請グループ名	内容	助成（額）
チョウと人が出会う場所づくり プロジェクトーインセクトカフェー	地域に住む蝶を始めとする生き物が、多く見ることが出来る環境への保全活動。環境をアピールできる場所づくり。	助成決定 (8万円)
練馬まち環境倶楽部	空き地を利用した住民の癒しの場、虫たちの居場所作り。地域のコミュニケーション活性化を目指す。	助成決定 (10万円)
蝶と鳥のまちづくり	蝶の生息環境の再生、蝶の生態を通して「いきもの」への理解と支援を広げる。蝶から鳥への誘導試行、鳥の生息環境作り試行。	助成決定 (10万円)

■まちづくりに関する調査研究

◇市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議

- ・6/23 草加市における第2回会議に参加。活動助成事業について、他自治体・支援機関との情報交換と交流。草加市内の視察を行った。
- ・10/2 練馬まちづくりセンターが幹事団体となり第3回会議を開催。活動助成事業の課題についての意見交換を行うとともに、区内の活動団体への現地視察を実施した。

《参加団体》(財)世田谷トラストまちづくり、(財)まちみらい千代田、横浜市都市整備局、としま未来文化財団、高知市民活動サポートセンター、福山市、(財)名古屋都市センター、草加市、(財)練馬区都市整備公社

◇インターンシップ（学生実習生受け入れ）事業

- ・6月より公募、5校（5名）を受け入れ
 - ・7～10月間に順次受入をおこなった（実習期間約2週間）
- 《受入校》筑波大学理工学部、東洋大学大学院環境デザイン専攻、芝浦工業大学システム工学部、信州大学農学部、東京大学工学部（受入順）

■区、事業者等のまちづくり事業に対する支援と協働

◇福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業

- ・公開審査会の企画・実施（6/8開催）
- ・「中間報告会」の企画・実施（10/25開催）
- ・ニュースレターの企画編集、ホームページ作成

◇豊玉公園ユニバーサルデザイン改修計画

- ・6/17 改修計画パネル展・発表会を実施

- ・検討会（ワークショップ）の実施
→現地における障害者対象・子育て層対象などの検討会や意見聴取を行う。
- ・管理についての課題検討、開設に向けた参加型イベントの検討
- ・事務局案を作成しワークショップによる検討を経て改修実施設計案作成。

◇バリアフリー区民意見反映制度検討

- ・既存建築物へのバリアフリーアドバイスの仕組みをつくることを目的とした業務。現在、改修計画がある区立施設において、ワークショップ等によりバリアフリーに関する意見聴取や制度設計に必要な課題の抽出に取り組んでいる。

◇農地と共生したまちづくり

- ・区都市計画課と調整。年4回程度の研究会を開催しながら進める。
→モデル地区設定検討、アドバイザー選定
- 10月 練馬の農地勉強会開催（都市農地を取り巻く現状と農地と共生するまちづくりを進める上での課題を共有）
第1回アドバイザー会議開催（モデル地区の土地利用方策検討）
- 11月 土地利用の規制誘導策、事業方策等の検討
農地共生型地区まちづくりの検討を進める。

■みどりに関する取り組み

練馬区におけるみどりを育む活動を推進するため、区内のみどりの資源的価値の把握など、みどり空間の保全・創出に向けた方策についての調査・研究を行っている。今年度は、区内において動植物が生息・生育し、次代を担う子どもたちが身近に触れる生命を増やし、みどりが質的に豊かになるネットワークや仕組みのアイデア提案集として、練馬区バイオネット構想「いきものつながり」の策定を目指す取り組みを行っている。

3年間の業務骨格と一部区民活動に関連する部分など具体的な内容について整理。

11月よりワーキング検討会を実施 検討を進めるに当たり、その方向性の確認と区および都の各種事業との整合を図る。

事例等の調査、資料収集、次年度に向けた基本構想準備、センター事業との連携についても検討。